



藤井たけし事務所

〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町1-404-1星野第2ビル102号室

TEL:048-788-1924 FAX:048-788-1928

E-mail:info@fujii-takeshi.com [藤井たけし](#)で検索

LINE@

大宮を 東日本の 中枢都市へ

住みやすい
働きやすい
訪れやすい
まちづくり

人口減少社会への備えを「選ばれる都市」づくりから

埼玉県議会議員

藤井たけし





埼玉県の 現状と課題

まだまだ元気な埼玉県

人口増加率 全国第2位

47都道府県で、人口増加は7都県のみ。全国的には人口減少が進んでいるにもかかわらず、埼玉県は東京に次いで第2位。

企業本社転入超過数 日本一

2017年までの10年間に、入ってきた企業から出でいった企業を差し引いた数（転入超過数）は861社で日本一。

観光客数1億4,000万人 全国第2位

東京都に次いで第2位。しかし、観光宿泊率は最下位の47位。一人あたり観光消費額も最下位。（7頁に取り組みを記載）

人口 増減率 順位	都道府県	人口増減率		人口増減率	
		平成29年	平成28年	平成29年	平成28年
-	全国	-0.18	-0.13		
1	東京都	0.73	0.80		
2	埼玉県	0.28	0.32		
3	沖縄県	0.26	0.40		
4	愛知県	0.24	0.32		
5	千葉県	0.16	0.21		
43	高知県	-1.01	-1.00		
44	山形県	-1.03	-0.96		
45	岩手県	-1.04	-0.91		
46	青森県	-1.16	-1.13		
47	秋田県	-1.40	-1.30		

注) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減}(\text{前年10月} \sim \text{当年9月})}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
人口増減 = 自然増減 + 社会増減



「住みたい街ランキング」トップ10に 2駅ランクイン！

大宮が昨年の9位から飛躍して4位。浦和は9位から8位。さいたま新都心駅は29位から23位へ。なお、「さいたま市に住み続けたい（市民意識調査）」は過去最高の86.1%。

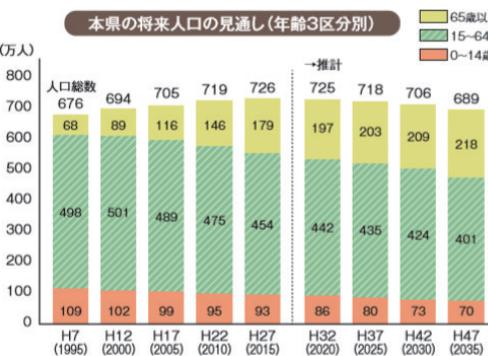
住みたい街ランキング2019 [関東版]

順位	駅名	順位	駅名
1位	横浜	6位	品川
2位	恵比寿	7位	目黒
3位	吉祥寺	8位	浦和
4位	大宮	9位	武蔵小杉
5位	新宿	10位	鎌倉

まだまだ元気な埼玉県が抱える これからの課題

埼玉県の高齢化のスピードは日本一。働き手（15～64歳）は減少する一方、高齢者人口が急増。

働き手の減少による税収減は 公共サービスの低下を招く



人口減少社会への備えを 「選ばれる都市」づくりから! いまなお元気だからこそできる 将来に備えた未来への投資を



大宮を東日本の 中枢都市へ

国、県、市の連携で進めるまちづくり



大宮駅東口大門町2丁目中地区
第一種市街地 再開発事業の完成予想図
H33完成予定



大宮区役所と大宮図書館の
新設・移転立て替え
H30.5.7 供用開始



大宮駅グランドセントラルステーション化構想

国の取り組み

●平成28年 国土形成計画首都圏広域地方計画

新幹線 6 路線が集結する「大宮」は、西の
「品川」と並びヒト、モノが交流する対流拠点。

- ①国際的な結節機能の充実
- ②対流拠点機能の集積強化
- ③災害時のバックアップ拠点機能の強化など



東日本玄関口創出のイメージ

●大宮駅とさいたま新都心駅周辺のまちづくり計画



交通広場等→すでに工事開始、
今年の秋に大型バスの駐車場のみ開業予定
待合所などの建屋は 2020 年 3 月の開業予定

●平成29年 都市再生緊急整備地域の指定

- ①駅周辺約130haを指定
- ②容積率の緩和などの規制緩和
- ③財政支援、金融支援、税制支援

大宮を東日本の 中枢都市へ



稼ぐまち・訪れやすい大宮を創る

みんなで創ろう大宮の新たな力

● 公民連携で「大宮公園」の魅力を更に高める

最近の取り組みとして、白鳥池の護岸整備、トイレの洋式化（H31度中に完了）、ボート池の美化などを実施。

しかし、「公民連携」で更に魅力ある公園へと生まれ変わろう。



「公民連携」（藤井の議会発言より一部抜粋）

→「少子高齢社会に突入し働き手が減る一方で、高齢者が増える人口構造の大転換が進展。働き手の減少は、すなわち税収減、公共サービス減を意味する。すべての公共サービスをこのままの形で行っていくことは厳しいと言わざるを得ない時代が到来しつつある。地域やボランティア、N P Oも含めた民間と協働する新たな公共である「公民連携」でサービスの質を維持、向上しつつも、財政負担をカットしていく効率的な行政を」

→「公民連携」で生まれ変わった都市公園の先進事例のひとつ（大阪城公園）

- かつては「治安が悪い公園」
- 公園全体の経営を民間事業者に委託
- 委託にあたっては委託期間の大幅延長など様々な規制緩和を実行
- 投資意欲が高まって50億円の投資（迎賓館、駐車場、運動施設等々）
- 維持管理費4千万円の支出から、約2億円を納める「稼ぐ公園」「魅力ある公園」へ



コンベンション施設、宿泊施設の整備
バスタ大宮、空港へのアクセス強化
国際レベルの会議、イベントの誘致

観光の力「経済活性化」「雇用増大」「地元愛増進」を更に民間手法導入と市町村連携を推進する「埼玉観光局」の設置を

※観光の課題は2頁に記載

「民間手法を取り入れ、市町村と連携した独立機関である「観光局」創設を。目指す組織像は、①結果を出すプロ組織、②競争性・効率性ある組織、③活動費を稼ぐ組織」（藤井の議会発言より一部抜粋）

- （一社）埼玉県物産観光協会内に「市町村観光協会連合会」設置へ（H31～）
観光情報の集約をおこない、ワンストップで旬の観光資源をプロモーション
- 指摘の「観光局」を参考に、（社）埼玉県物産観光協会を支援していく。



民間手法導入と市町村連携を訴える藤井



溝畑宏大阪観光局長と

地域を繋ぐ社会基盤の整備を

慢性的な渋滞は、環境悪化や経済損失を。
基盤整備で、企業立地、雇用促進、
災害対策の好循環に！

【高速道路の延伸等】

- ・圏央道までの延伸（首都高速埼玉大宮線）与野JCTから桶川北本ICまで
- ・東北自動車道までの延伸（首都高速埼玉新都心線）見沼出口を延伸し、東北自動車道へ



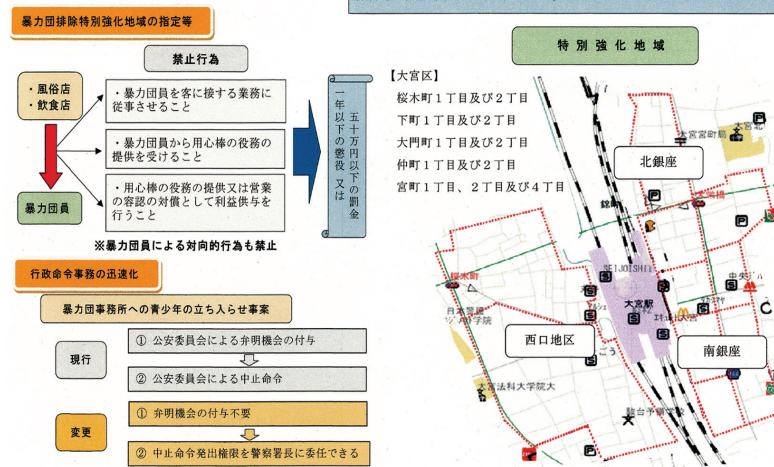
さらに安心・安全な

まちへの取り組み



大宮駅周辺での暴力団排除強化

県下随一の商都である大宮駅周辺を暴力団排除特別強化地域に指定し、地域内で営業する事業者が、用心棒を雇う行為や、みかじめ料を支払うことを禁止した暴力団排除条例を一部改正（平成30年4月施行）



犯罪被害者支援への取り組み

議員発議で
条例化しました

誰しもが突然、被害に遭うおそれがあり、身体、精神、経済など様々な被害を早期回復。また、軽減のための整備などを進める埼玉県犯罪被害者支援条例の制定(平成30年3月施行)

- ・犯罪被害者等ワンストップ支援体制の整備及び機能の充実
 - ・支援関係機関相互の連携強化
 - ・市町村の総合的対応窓口体制充実のための支援

緊急電話相談は「#7119」

24時間体制で、看護師が電話で相談に応じます。不要不急の救急搬送依頼を減らす効果もあり、緊急性が高い患者さんへの対応も、より可能になりました。病気や怪我で、すぐに受診すべきかどうか、迷つたら「#7119」番へ。



埼玉県青少年健全育成条例の一部改正

議員発議で
条例化しました

青少年が重大な性犯罪に巻き込まれる被害があとをたちません。だまされたり、脅かされたりして、青少年が自分の裸を撮影したものを他人に渡してしまう、いわゆる「自撮り被害」への対策を強化(平成31年4月施行)と、同条例の罰則強化(平成30年12月施行)しました。

2018.12.
擣玉新聞

議員発議で
条例化しました

虐待通報ダイヤルは「#7171」

児童・高齢者・障害者への虐待禁止、また予防・早期発見のための通報ダイヤル。性的虐待、ネグレクト、心理的虐待、経済的虐待にも、24時間・365日対応。議員政策提案条例により、「埼玉県虐待禁止条例」が平成30年4月施行。同10月から運用をスタートしました。



埼玉県特殊詐欺撲滅条例

議員発議で
条例化しました

特殊詐欺の認知件数は、
1,113件(前年比+121件)

特殊詐欺の内訳	件数	前年比
オレオレ	831	+163
架空請求	163	-24
融資保証金	11	-3
還付金等	108	-15
その他	4	-2

警察官の増員をもっと!

警察官一人当たりの人口負担634人でワースト1位
からの脱却(東京都は最も軽く317人)

住みやすい 働きやすい 埼玉県の実現へ



ワークライフバランス (仕事と生活の調和)導入推進

・働き手の減少や、育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化を背景に就業機会の拡大や意欲・能力を発揮できる環境づくりが必要です。そのためには企業理解が重要。



ワークライフバランスの早期導入と「働き方改革関連法」の順次適用に備え、企業への早め早めの導入支援を訴えました

・企業にとってもモチベーション向上、人材獲得、女性社員の定着、労働生産性の改善、優良企業のイメージ定着など多くのメリットも。

・従業員向けにプライベートタイムの活用や福利厚生サービスに関する情報提供、リフレッシュ施設などで割引サービスを提供する店舗の拡大を推進する。



ウェルカムベイビープロジェクト

こうのとり健診(夫婦そろっての不妊検査助成)
不妊治療の支援充実、ライフプラン構築のための意識啓発

多子世帯や多世代同居・近居への応援

多子世帯応援クーポンの充実・住宅補助

埼玉版ネウボラの推進

妊娠から産後3ヶ月までの手厚いケア
産後健診・うつケアの推進(乳児家庭全戸訪問)

女性のイキイキチャレンジをとことん支援!

シニア世代 予防医療 地域包括ケアシステムの構築

「するスポーツ」、「見るスポーツ」を徹底的に応援

生涯学習・健康増進と地域活性化

医師と診療科の偏在解消

県民10万人当たりの医師数は都道府県最下位

介護職員の待遇改善 介護サービス提供体制の強化

就労環境の整備 働きたいシニアが働ける環境を整備



藤井は「健康長寿センター」「認知症センター」「シニアライフ案内士」の登録者です



子ども・教育

貧困の連鎖を断つ

生活困窮世帯や生活保護世帯への学習支援拡充

教育費の負担軽減

地域における子育て支援・ 子どもの居場所づくり支援

子ども食堂などを通じて、多世代交流を促進し、
地域で子どもを育てる社会へ。



保育士の待遇改善

待機児童解消のためにも、市町村を支援

農業体験の拡大

みどりの学校ファームの応援



災害などへの備え

もっと元気で持続可能な埼玉県へ

減災取り組み日本一へ

現在の自主防災組織の組織率は90.4%（全国15位）。日本一を目指します。
BCP（企業の事業継続計画）策定も日本一を目指し、減災で選ばれる都市へ。

災害対策の整備と老朽化対策等

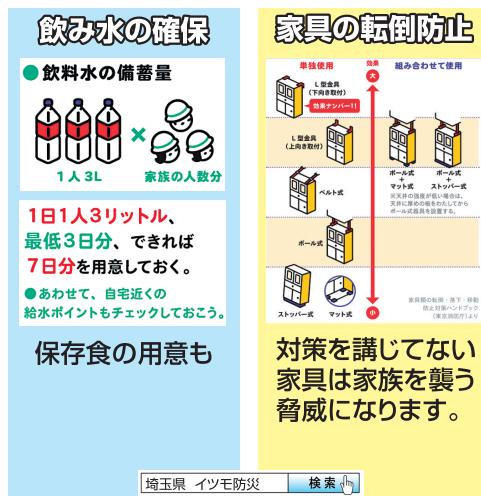
施設の整備、治水対策の推進、市町村との連携で局地豪雨等による内水対策を強化します。

消防団の加入促進

若者（特に大学生）を対象に積極的に加入促進PRを展開します。

減災に向けた自助と共助の啓蒙促進を

「イツモ防災」で万が一への備えを

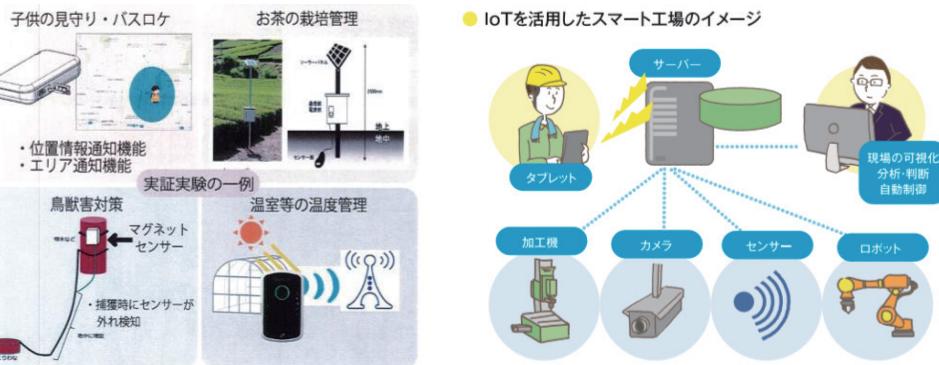


埼玉県には、大きな自然がある。
豊かな自然がある。
地で働く人いわば、県外で働く人もいる。
ひとり暮らしの、家族もいる。
じつにまさしく、人の、日の暮らしを
育んでいます。多様な暮らしを育む地元。
だからこそ私たち社会が絆に囲まれ
成長をさせます。それが日本の財産の
お手本となる、と思うのです。
災害時の備え、みんなで頑張るや近い人を
組み合って、準備する。それを続ける。
そういうことがより前にすれば確実は、
いままで以上に人に近づく。
いのちをやすらげるに。
何があっても、自分でできることあるために。
ぜひあなたから「イツモ防災」、始めてください。

SAITAMA ITSUMO BO-SAI

先端技術の導入支援

第4次産業革命の促進 みんなで実感スマート社会



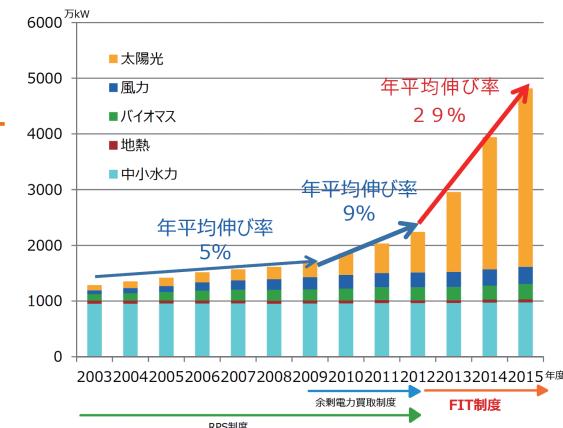
再生可能エネルギーの拡充

住宅の創エネ・省エネ化の推進

住宅の低炭素化の促進、再生可能エネルギー電力活用住宅の普及促進

環境学習の推進、 食品ロス削減の推進

再生可能エネルギーなど
による設備容量の推移
(資源エネルギー庁ホームページより)



「藤井たけし」って、こんな人

藤井たけしプロフィール

1975年（昭和50年）生まれ A型、うさぎ年

日本大学文理学部卒業

【現在】埼玉県議会議員 1期目

警察危機管理防災委員会

自然再生・循環社会対策特別委員会

【経歴・資格】参議院議員 元公設第一秘書

上田清司埼玉県知事 元事務所長

清水勇人さいたま市長 元政務秘書

大宮南小学校PTA 元会長

大宮南中学校PTA 前会長

青少年育成会 元役員

社会福祉協議会（大宮南地区）元理事

明日のさいたまを創る会 副会長

埼玉県認知症サポーター

さいたま市防災アドバイザー

国会議員政策担当秘書

防災士など

【家族】妻・娘

【好物】カレー、納豆、辛い物

【好きなこと】読書、運動（サッカー、ラグビー）

現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中。

所属議員連盟一覧 埼玉県議会ASEAN友好議員連盟/埼玉県防衛議員連盟/埼玉県議会地下鉄7号線延伸・沿線地域整備促進議員連盟/埼玉県議会東武アーバンパークライン利便性向上促進議員連盟/埼玉県議会首都高速埼玉新都心線の東北自動車道までの延伸・高速埼玉大宮線の圏央道までの延伸及び関越自動車道までの延伸を促進する議員連盟/埼玉県議会観光産業制作推進議員連盟/埼玉県議会中小企業を支援する議員連盟/埼玉県議会盆栽振興議員連盟/埼玉県議会最先端技術振興議員連盟/埼玉県議会サッカー振興議員連盟/埼玉県議会ボートスカウト・ガールスカウト振興議員連盟/北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る埼玉県議会議員連盟/埼玉県議会防犯のまちづくり推進議員連盟/埼玉県議会水泳振興議員連盟/埼玉県議会東京オリンピック・パラリンピック応援議員連盟/埼玉県議会ラグビー振興議員連盟/埼玉県議会バスケットボール振興議員連盟

►情熱と信念を貫く男

黙々と働き実行していくタイプ。決めたことは途中であきらめない、縁の下の力持ちタイプ。

►チームの目標をやりぬく

学生時代の部活では、サッカーがボランチ、ラグビーはスタンドオフ。全体を見渡す能力や先を見渡す想定力は、この時代に培われたものか。元上司曰く、「人をまきこみながら、まとめるチームのムードメーカー」。

►好きな言葉 「知行合一」

（知識と行為は一体であるということ。本当の知は実践を伴わなければならない）

►抜群のフットワーク

身軽にあちこちと動き回り、着実に対応していく。



藤井たけしさんは、これからの大宮には、必ず必要な人材です。国・県・市の連携がまちづくりを力強く進めていきます。地方創生を実現するために、地元の仲間として、一緒に歩んでいきます。

衆議院議員
牧原秀樹



真面目で実直な人柄で、小さなこともコツコツとこなし、仲間とともに一緒に歩んで行ける性格の藤井たけしさんを応援しています。人柄だけでなく、結果を出せる人として、これからの大宮を盛り上げる人物です。

藤井たけし後援会会長
内田 聖



歴史と文化のある大宮。冰川神社に守られるこの大宮の歴史を熱心に勉強し、大宮の100年先も考える藤井たけしさんは、実行力があり、様々な問題を解決する突破力を持った人物です。

さいたま市名誉市民
新藤享弘



即戦力として、すでに実績を重ね、これからも大宮のため地域の声に耳を傾け、声をチカラに皆さまの思いをカタチにできる人物です。長きに渡り、政治家を支えてきた誠実な人柄で様々な政策、地域の要望を実現できる経験と知識を持っている藤井たけしさんです。

さいたま市自治会連合会会長
松本敏雄



師弟の強力タッグで
住みよいまちづくりを推進!

清水勇人さいたま市長と